

「親の愛情」を次の支援者に引き継ぐ

『愛情のバトン』

を作りませんか

『愛情のバトン』は、障害のある方のためにご家族が大切にしてきたことや今後も続けてほしいことなど「親の愛情」を言葉として残すためのツールです。

記入したバトンはデータとして障害福祉課が保管し、ご家族の支援が難しくなったことがわかったとき、障害福祉課から子を支援する障害福祉サービス事業所に渡し、ご家族の思いを引き継いだ支援を依頼します。

対象者

55～69歳の中度・重度障害者及び50～54歳の重度障害者の方
※上記に該当しない方も、障害福祉サービスを利用している方で希望があれば利用可能。

配布場所

障害福祉課又は市の委託を受けた相談支援事業所

サポート

障害福祉課又は市の委託を受けた相談支援事業所がバトンの記入をサポートします。

利用の流れ

- ①障害福祉課又は市の委託を受けた相談支援事業所に申込みをしていただき、バトンの用紙をお渡しします。
- ②バトンを記入し、コピーを提出していただきます。(原本はご本人・ご家族で保管してください)
- ③障害福祉課はバトンをデータとして保管し、ご家族の支援が難しくなったことがわかったとき、ご本人を支援する障害福祉サービス事業所に渡します。

愛情のバトン	
記入日 年 月 日	
本人	
フリガナ	生年月日
名前	呼び名
住所	
記入者	
フリガナ	本人との関係
名前	
家族の思い・願い	
・名前の由来や、家族との思い出、エピソード ・本人との関わりの中で大切にできたこと ・本人が大好きなこと、家族とともに習慣にしていたこと などを記入しましょう。	
次の支援者にも続けてほしいこと(3つまで)	
・好きなイチゴを年1回は食べさせてあげてほしい ・「○○」の曲が好きなので、ときどき聞かせてあげてほしい など、支援者に引き続きお願いしたいことを記入しましょう。	
①	
②	
③	



【お問合せ】

寝屋川市 障害福祉課
寝屋川市池田西町 28-22
受付時間:9:00～17:30

TEL : 072-838-0382
FAX : 072-812-2118
MAIL : syougai@city.neyagawa.osaka.jp

HPはこちらから

